

仙台市長選挙候補者選挙公報

仙台市選挙管理委員会

安心して平等に暮らせる仙台を目指します!

そのために… 全世帯の「健康で文化的な生活」のために必要なご支援のサポートシステムを皆さんとの対話をもとに作っていきます。

皆さんが仙台の街づくりの主役です!

区ごとに、市民の皆さん、議員さん、役所の職員のミーティングを行い、ご提案、問題点、アイデアなど話し合ってください場を常設します。〈仮称:区議会ミーティング〉

自然と共生する仙台にします!

- ◇ 里山の保全・再生に予算をつけ、動物との共生をしっかりと図ります。
- ◇ 山の土砂崩れの防止等、防災・事前対策になります。
- 『自然破壊になるメガソーラーは反対です』
- ◇ 学校・公共施設に植樹、学校では児童、生徒自身で木を植えることで環境教育にもなり、樹木とともに成長していく体験にもなります。

どんなことでも相談できる 市長直轄の窓口を作ります。

そのために、《ご相談窓口局》を本庁舎、区役所、支所に新設します。どんなことでもご相談・ご要望をお持ちいただき、温かく優しく解決に向けて伴走します。

- ★仙台市の現予算を市民目線で確認します。
- ★皆さんとの距離を近くする広報を強化します。

仙台市は、「非核平和宣言都市」です。
(1985年3月27日 市議会で議決)
何事も「平和がベース」ですね。
憲法前文の精神と誓いを尊重します。

子どもたちが、いきいきと元気に育つ 環境を作ります!

- ◇ 学校 先生方の余裕時間の実現のため、市の予算を増やします。児童、生徒の《良いところ》を褒めてくださり笑顔が増える環境に。
- ◇ 家庭 ご家庭で子どもたちの《良いところ》を褒めてあげましょう。きっと笑顔が増えますよ。

- ◆給食費無償の実現 ◆遊び場の確保
- ◆現在までの《いじめ重大事案は、しっかりと当事者と対話しつつ対処します。》

公共が「やるべきこと」を実践します。

- ◇ 公共インフラの点検・防災につなげます(下水道管等)
- ◇ 豪雨等に対処できる事前対策を優先します。
- ◇ バス路線の見直しで皆さんの足を確保します。
- ◇ 安心の医療提供体制づくり 等々

市職員の皆さんに、働きがいのある仕事をしていただけるよう、ご希望に応じて会計年度任用制度は基本廃止します。

市民の命と暮らし・人生を守るために、絶対安全と見えない女川原発の稼働に反対します。

■野田紀子 略歴		
兵庫県姫路市出身	1949年3月	●大野田保育所父母の会会長 1991年～1992年(2年間)
広島大学教育学部入学	1967年4月	●長町中学校、長町南小学校 PTA委員
広島大学教育学部中退	1972年3月	●民生委員児童委員協議会 主任児童委員 1998年～2007年
仙台へ転居	1980年9月	●長町商店街関係 役員等
〈太白区八本松在住〉		●社会福祉関係 運営委員等
学研算数国語教室開始	1981年～83年(2年間)	
野田電気株式会社設立	1983年2月	●子供3人・孫6人
取締役就任		◆生き方モデル「宮沢 賢治さん」
代表取締役就任	2006年6月	◆モットー「精いっぱい」
～現在に至る		
エフエムたいはく株式会社		
代表取締役就任	2008年6月	
～現在に至る		



無所属

野田のり子

仙台市から日本を立て直す



菅原武大

すが わら たけ ひろ

明らかに楽しく、笑顔が絶えない日常を取り戻すために日本を立て直します。

そのためには、国民が一致団結し総力戦で景気を良くする事です。

まずは、仙台市が、各種の問題を解決する事で変わっていくと考えています。

最初の政策は、仙台市が積極的に子育てを手伝います。

① 朝昼晩の三食、ご飯を食べれる場所を作ります。子供たちには、ご飯の心配をさせない。子育て世代は、子供の食費分、生活設計が立てやすくなる。

② 24時間子供を預けれる場所を作ります。虐待を受けている子供の避難場所になる。子供が突然熱を出しても、心配なく仕事に専念できる。

子育て世代の収入および企業の生産性の安定が期待できる。

この安定は、消費および投資を増やし、少しずつ景気が良くなると考えます。

仙台市長選挙候補者選挙公報

仙台市選挙管理委員会



笑顔あふれ 世界から選ばれる ま ち 仙台へ

詳しい政策はこちら



重点政策

出産育児一時金 50万円に
仙台市独自の上乗せ助成

第二子以降の保育料負担ゼロ

18歳まで医療費ゼロ、
子育てに安心を

アニメ・ゲームの聖地に！
大型イベントを
仙台に誘致・育成

郡和子 4年の 実績

4年連続「待機児童ゼロ」の達成

過去には最も待機児童が多かった状況から保育所の整備や保育士の処遇改善による環境整備を行い、入所希望数は増加ながら4年連続待機児童ゼロを達成しました。

全小中学校の普通教室へのエアコン設置完了

猛暑対策と学習環境の改善として取り組み、現在は体育館へのエアコン設置に取り組むことで、子どもたちの体育環境改善に取り組みました。

大型観光イベントの誘致・育成

MICE の推進をはじめ、数多くのイベント誘致に力をいれ2024年ポケモンGOフェスの誘致とそれにかかわる大きな経済波及効果をはじめ、多くの賑わい創出に力をいれました。

コロナ禍を乗り越え経済成長を実現！

都心再構築によるビルの建て替え促進と上場企業も含む機能移転誘致を行い、市内経済は1.4%実質成長に転じました。



仙台市長候補
こおり
かずこ
郡
和子

市政刷新へGO! 市民税 45億円減税の断行！



仙台市議会議員
伊藤ゆうた
私も応援しています！

350億円の音楽ホール計画は凍結して、 今やるべきは物価高対策

- ▶ 市民税45億円減税で、手取りを増やす。
- ▶ 物品高騰対策 プレミアム商品券配布
- ▶ エアコン購入補助 ▶ 水道基本料金無料化



圧倒的子育て支援

- ▶ 給食費無償化と地産地消による食育
- ▶ 保育料の第2子以降の無償化 ▶ 全区に無料の屋内遊び場を整備
- ▶ 隠れ教育費(学用品・修学旅行)の負担軽減
- ▶ 放課後児童クラブの早期の待機児童ゼロ
- ▶ いじめを即時停止する「いじめ解決課」の設置



高齢者にもやさしい仙台

- ▶ 補聴器購入に支援を
- ▶ 仙台赤十字病院移転後も安心できる地域医療体制の確保

輝く仙台をつくる

- ▶ 訪日外国人徴収金で観光財源確保
- ▶ 秋保作並メガソーラーは絶対反対 ▶ 土葬問題は県に物言う姿勢を

松本 剛 まつもと 剛 プロフィール

1976年10月12日、東北公済病院で生まれる。仙台市立芦口小、八木山中、東北学院榴ヶ岡高を経て、東北学院大学経済学部を卒業。小中高時代は野球部でレギュラーとして活躍。東北学院大学では合気道部主将を務め、二段を取得。礼節、冷静さ、ぶれない心を培った。大学卒業後は日本郵政に勤務し、その後、住宅設備商社に身を置き、20年間にわたり省エネ設備や住環境改善の提案営業に携わってきた。地域の工務店と連携しながら、聞く力と誠実な対応で信頼を築く。趣味は野球観戦(楽天ファン) 2人の子どもを育てる父として、「未来に責任が持てる市政」を掲げ、停滞した市政を刷新する民間出身の40代の新しいリーダーとして立候補を決意。



無所属
まつもと 剛
松本剛
48歳